



プラネタリーヘルスのフレームワークで築く 人類と地球の持続可能な共生社会

2024年 **11月9日(土)** 13:00 - 16:15

広島大学霞キャンパス 凌雲棟 (広島市南区霞1-2-3)

(注意) 公共交通機関でご来場ください。 (アクセス)

参加方法: 現地参加、オンライン参加 (要事前登録)

言語: 日・英 (同時通訳あり)

入場無料: どなたでも参加できます

★ 申し込みWEBサイト

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/86129>



超学際的な取り組みの中で注目されている、「自然再興(ネイチャー・ポジティブ)」、「脱炭素(カーボンニュートラル)」、「循環型経済(サーキュラーエコノミー)」とプラネタリーヘルスとの関係性について、国際的な視座、国内の進捗状況、地域の実践研究について理解を深め、プラネタリーヘルスのフレームワークで築く人類と地球の共生社会の議論を行います。

[プログラム]

*日本学術会議連携会員

❖開会挨拶: 田中 純子* (広島大学 理事・副学長)

❖日本学術会議挨拶: 中村 桂子* (日本学術会議環境リスク分科会委員長, 東京科学大学, 教授)

❖趣旨説明: 鹿嶋 小緒里* (広島大学IDEC国際連携機構 プラネタリーヘルス・イノベーションサイエンスセンター(PHIS), センター長)

□基調講演 サミュエル・マイヤーズ (プラネタリーヘルスアライアンス・創設理事長)

□教育講演 渡辺 知保* (長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環・教授)

□パネルディスカッション: 人類と地球の共生社会

(モデレーター) 三本木 至宏 (広島大学大学院統合生命科学研究科 教授) / 鹿嶋 小緒里*

(パネリスト)

ネイチャーポジティブ:

◇安家 叶子 (Rooting Our Own Tomorrows (ROOTs) 代表, 国際自然保護連合日本委員会(IUCN-J))

カーボンニュートラル:

◇増井 利彦 (国立環境研究所社会システム領域 領域長)

◇藤原 章正* (広島大学 IDEC国際連携機構 PHIS 教授)

サーキュラーエコノミー:

◇宇野 真樹 (博士課程1年) & ◇長命 洋佑 (准教授)

/ (広島大学 統合生命科学研究科 食料資源経済学研究室)

◇橋爪 真弘* (東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学 教授)

(基調講演者紹介) サミュエル・マイヤーズ (Samuel Myers, MD, MPH) ロックフェラー財団の支援を受けて設立された世界的組織「Planetary Health Alliance」の創設理事長, 医師, ジョンスホプキンス大学教授. 地球の自然環境システムの変化が人間の健康に及ぼす影響を定量化する研究を推進すると共に, 我々の健康を将来世代にわたって守るため, グローバルな資源管理の意思決定に反映させるためのフレームワーク構築のリーダーです。

[主催] 日本学術会議環境学委員会・健康・生活科学委員会合同環境リスク分科会

広島大学IDEC国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションセンター

[共催] プラネタリーヘルスアライアンス 日本ハブ